

平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 静岡瓦斯株式会社

コード番号 9543 URL <http://www.shizuokagas.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 戸野谷 宏

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートサービス部 (氏名) 森田 将信

TEL 054-284-7990

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日

配当支払開始予定日

平成26年9月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	85,461	13.2	4,380	30.5	4,785	35.3	2,880	57.9
25年12月期第2四半期	75,507	1.6	3,357	△35.9	3,537	△34.0	1,823	△36.9

(注)包括利益 26年12月期第2四半期 3,308百万円 (△12.9%) 25年12月期第2四半期 3,800百万円 (6.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	39.07	39.06
25年12月期第2四半期	24.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	116,192	66,634	51.3
25年12月期	115,746	64,691	49.4

(参考)自己資本 26年12月期第2四半期 59,565百万円 25年12月期 57,152百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年12月期	—	5.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,890	10.1	4,620	△24.1	4,820	△25.2	2,330	△40.1	31.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。)

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期2Q	76,192,950 株	25年12月期	76,192,950 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年12月期2Q	2,463,963 株	25年12月期	2,463,938 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期2Q	73,728,989 株	25年12月期2Q	73,140,078 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年2月7日公表の決算短信に記載した平成26年12月期(平成26年1月1日～平成26年12月31日)の通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成26年8月8日に機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
4. 参考情報	9
(1) ガス販売量(個別)	9
(2) 新会社「静岡ガス&パワー株式会社」設立について	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期(平成26年1月～6月)のガス売上高は、原料費調整制度によるガス販売単価の上方調整等により、前年同期に比べ13.0%増の741億円となりました。これにLPG・その他エネルギー売上高及びその他売上高を加えた連結売上高全体は、前年同期に比べ13.2%増の854億円となりました。

一方、原料価格の上昇等により売上原価も増加しましたが、売上高の増加がこれを上回ったことなどから、営業利益は前年同期に比べ30.5%増の43億円、経常利益は35.3%増の47億円、四半期純利益は57.9%増の28億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、減価償却が進む一方で、静浜幹線関連への投資や原料価格上昇による原材料の増加等により、平成25年12月期末(以下、「前期末」という。)に比べ4億円増の1,161億円となりました。

負債は、短期借入金が増加しましたが、建設工事代金の未払金や長期借入金の減少等により、前期末に比べ14億円減の495億円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前期末に比べ19億円増の666億円となり、自己資本比率は51.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は、平成25年12月期末とほぼ同水準の5億円となりました。

当第2四半期における各キャッシュ・フローとその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

減価償却前利益は99億円となりましたが、法人税等の支払やたな卸資産の増加等により、営業活動によるキャッシュ・フローは72億円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

静浜幹線関連への投資等により、投資活動によるキャッシュ・フローは57億円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

設備資金を調達する一方で、長期借入金の返済や配当金の支払等により、財務活動によるキャッシュ・フローは13億円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、また第3四半期以降の原油価格及び為替レートの想定を見直したことなどにより、通期の業績予想を修正いたしました。この結果、売上高は1,688億円、営業利益は46億円、経常利益は48億円、当期純利益は23億円となる見通しです。

(参考) 原油価格・為替レートの想定

原油価格 (全日本CIF)	前回想定	110ドル/bbl (第3～4四半期)
	今回想定	113ドル/bbl (第3～4四半期)
為替レート	前回想定	100円/ドル (第3～4四半期)
	今回想定	102円/ドル (第3～4四半期)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益(累計期間)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	18,700	17,349
供給設備	28,632	36,867
業務設備	5,760	5,659
その他の設備	4,137	4,386
建設仮勘定	10,429	1,381
有形固定資産合計	67,659	65,643
無形固定資産	1,640	1,497
投資その他の資産		
投資有価証券	9,727	9,887
長期貸付金	7,528	8,626
繰延税金資産	464	442
その他投資	1,179	1,716
貸倒引当金	△193	△132
投資その他の資産合計	18,706	20,541
固定資産合計	88,006	87,682
流動資産		
現金及び預金	526	605
受取手形及び売掛金	13,113	13,500
商品及び製品	426	421
原材料及び貯蔵品	10,236	10,657
繰延税金資産	647	653
その他流動資産	2,844	2,720
貸倒引当金	△53	△50
流動資産合計	27,740	28,509
資産合計	115,746	116,192

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	19,613	19,279
繰延税金負債	839	869
退職給付引当金	2,431	2,095
ガスホルダー修繕引当金	94	—
負ののれん	21	—
その他固定負債	297	216
固定負債合計	23,298	22,461
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	6,364	6,323
買掛金	9,535	9,626
短期借入金	4,710	5,665
未払金	2,542	1,006
未払法人税等	1,687	1,940
賞与引当金	454	450
その他流動負債	2,462	2,082
流動負債合計	27,756	27,096
負債合計	51,055	49,557
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	4,626	4,626
利益剰余金	43,420	45,933
自己株式	△1,252	△1,252
株主資本合計	53,074	55,586
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,071	3,993
繰延ヘッジ損益	6	△14
その他の包括利益累計額合計	4,077	3,978
新株予約権	—	34
少数株主持分	7,539	7,034
純資産合計	64,691	66,634
負債純資産合計	115,746	116,192

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	75,507	85,461
売上原価	59,968	67,903
売上総利益	15,538	17,558
供給販売費及び一般管理費	12,181	13,177
営業利益	3,357	4,380
営業外収益		
受取利息	87	78
受取配当金	83	89
負ののれん償却額	117	21
持分法による投資利益	—	249
雑収入	147	168
営業外収益合計	437	606
営業外費用		
支払利息	242	190
雑支出	15	11
営業外費用合計	257	201
経常利益	3,537	4,785
特別損失		
固定資産売却損	56	—
特別損失合計	56	—
税金等調整前四半期純利益	3,481	4,785
法人税等	1,144	1,377
少数株主損益調整前四半期純利益	2,337	3,408
少数株主利益	513	527
四半期純利益	1,823	2,880

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,337	3,408
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,463	△77
繰延ヘッジ損益	—	△21
その他の包括利益合計	1,463	△99
四半期包括利益	3,800	3,308
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,282	2,782
少数株主に係る四半期包括利益	517	526

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,481	4,785
減価償却費	4,717	5,208
負ののれん償却額	△117	△21
有形固定資産除却損	22	19
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△23	△65
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△284	△352
ガスホルダー修繕引当金の増減額 (△は減少)	-	△94
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4	△4
受取利息及び受取配当金	△171	△167
支払利息	242	190
持分法による投資損益 (△は益)	-	△249
有形固定資産売却損益 (△は益)	56	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△32	△299
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,095	△395
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39	60
未払又は未収消費税等の増減額	△163	△234
その他	△359	△231
小計	5,227	8,147
利息及び配当金の受取額	173	167
利息の支払額	△244	△193
法人税等の支払額	△1,214	△919
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,942	7,202
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△13	△13
定期預金の払戻による収入	13	13
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,837	△3,909
有形及び無形固定資産の売却による収入	31	4
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
投資有価証券の売却による収入	9	-
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	1,584	-
貸付けによる支出	△350	△1,190
貸付金の回収による収入	104	92
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	28
その他	△241	△755
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,702	△5,732
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	128	744
長期借入れによる収入	3,650	3,000
長期借入金の返済による支出	△2,655	△3,702
配当金の支払額	△328	△368
少数株主への配当金の支払額	△1,065	△1,064
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△270	△1,390
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△30	78
現金及び現金同等物の期首残高	475	503
現金及び現金同等物の四半期末残高	444	581

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	65,184	6,287	71,472	4,035	75,507	—	75,507
セグメント間の内部 売上高又は振替高	374	177	552	1,929	2,481	△2,481	—
計	65,559	6,465	72,024	5,964	77,989	△2,481	75,507
セグメント利益	4,519	460	4,980	92	5,072	△1,714	3,357

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△1,714百万円には、セグメント間取引消去122百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,837百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	73,445	7,089	80,534	4,927	85,461	—	85,461
セグメント間の内部 売上高又は振替高	658	243	901	1,784	2,686	△2,686	—
計	74,103	7,332	81,436	6,712	88,148	△2,686	85,461
セグメント利益	5,282	493	5,776	211	5,987	△1,607	4,380

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△1,607百万円には、セグメント間取引消去131百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,738百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 参考情報

(1) ガス販売量(個別)

		当第2四半期 (26/1~26/6)	前第2四半期 (25/1~25/6)	増減	増減率(%)	
お客さま数		戸	314,669	313,631	1,038	0.3
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	53	53	0	0.3
	商業用	〃	17	16	0	2.6
	工業用	〃	327	326	1	0.2
	その他用	〃	15	15	0	1.0
	卸供給	〃	267	276	△8	△3.0
	合計	〃	679	686	△7	△1.0
大口販売量		〃	322	321	1	0.3

- (注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。
 2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。
 3 販売量は1m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。

(2) 新会社「静岡ガス&パワー株式会社」設立について

当社は、総合エネルギー事業を推進する一環としてグループ初の電力事業新会社「静岡ガス&パワー株式会社」を設立し、平成28年を目途に県東部地域から電力供給を開始する予定です。

当社グループは、基軸のガス事業に加え、自家発電余剰電力などの地域内エネルギーやガスコージェネレーション(熱電供給)による自社電源を活用した新しい電力事業モデルを構築・推進することで、今後も地域の活性化に寄与するとともに、低炭素社会の実現に向けて取り組んでまいります。

(新会社の概要)

- ①商号 : 静岡ガス&パワー株式会社
 ②事業内容 : 発電及び電力の売買業務
 ③設立年月日 : 平成26年7月2日
 ④資本金 : 495百万円
 ⑤代表者 : 代表取締役社長 中井 俊裕
 ⑥本店所在地 : 静岡県富士市